

令和2年（2020年）9月30日

長野県柔道連盟会員 各位

長野県柔道連盟会長

岩 下 富 夫

本連盟に頂戴したご意見に対する回答

仲秋の候 会員の皆様におかれましては、益々ご清祥のことと拝察申し上げます。

日頃より本連盟の活動に対しまして、ご理解ご協力を賜り感謝申し上げます。さらに、今年度はコロナ感染症の拡大に伴い、各種イベントが中止や延期となるなど本連盟も未曾有の状況に困惑しております。本連盟ではコロナ禍の対応といたしまして、全日本柔道連盟で活動に係る指針に基づき6月11日に「長野県柔道連盟の活動再開に向けた方針について（お知らせ）」を作成し周知いたしました。特に、活動再開の時期については9月末日までの大会を含む行事は自粛するというものでありました。

今回、ある地区において100名を超える参加者での講習会と昇段審査会が9月下旬に開催されたことによる、コロナ感染拡大を懸念するご意見を事務局に頂戴いたしました。連盟では、特に昇段審査に係る行事は、会員の皆様の不利益にならぬよう、各地区における感染状況と感染防止対策を徹底した上で、3密を極力避ける形で実施をお願いしてきた経緯があります。長野県全体の警戒レベルも比較的落ち着いた状況下ではありますが、今回のような大規模な行事を9月中に開催されたことにつきましては、指針の主旨や周知が徹底されていなかったと考えております。コロナ感染症拡大を憂いご意見をいただきました会員の方には感謝いたします。

今後においては、本連盟と各地区で情報共有を確実にしながら、柔道の普及および発展に寄与して参ります。また、コロナ禍ではありますが、10月から徐々に活動が再開されていきますので、これまで以上にご支援をお願いいたします。

季節の変わり目でありますので、会員の皆様どうぞご自愛ください。